### 令和6年度の催し物情報

### 年中行事関連イベント

▶よろいかぶとを着てみよう! 5月5日(日・祝)/午後2時~4時

> 体験用の鎧兜を着用して、記念撮影ができます。 撮影用のカメラはご用意ください。



昔、杉並の農家では、七夕の日に「七夕馬」と呼ばれる わら細工の馬を作って飾りました。 親子で七夕馬を作りませんか。



まゆだんごとは、新年に、蚕のまゆや農作物の豊作を祈って作る 飾りものです。博物館の古民家で、まゆだんごを作って、 農家の昔ながらの正月行事を楽しみます。



博物館内でお箏の演奏会を行います。 春らしい曲を演奏します。(演奏:玉慶会)



### 子ども博物館教室

▶子ども博物館教室 **要申込** 「勾玉を作ろう! |

7月27日(土)・28日(日)/午前10時~12時

古代のアクセサリーである勾玉を作ります。

▶子ども博物館教室 <sup>要申込</sup> 「柿渋スタンプでうちわ作り! | 8月17日(土)・18日(日)/午前10時~12時

和紙に柿渋で野菜のスタンプを押して、 オリジナルの竹製うちわを作ります。

### 古民家で体験

▶昔の農家の暮らし体験 11月3日(日)/午後2時~4時

> 区内で実際に使われた農具を使って 稲の脱穀体験を行います。(雨天中止)



### ▶囲炉裏の火入れ

年間通じて土・日・祝日の午後12時30分から囲炉裏で火を焚き、かやぶ き屋根を保護するための燻煙と昔の生活を知ってもらうための案内を しています。ここでは囲炉裏の火吹きや石臼ひきの体験ができます。 (暑さ指数が31以上になる日は中止)

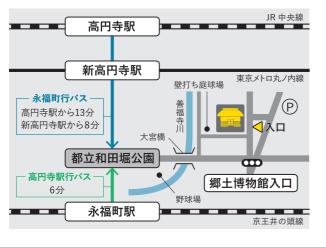


### 参加希望の方は必ずお読みください

- ・行事等の内容はやむを得ず変更になる場合がございます。「広報すぎなみ」(毎月1日と15日発行)および 当館ホームページ等で最新の情報をご確認ください。
- ・申込方法や応募受付期間などは、時期が近くなりましたら、「広報すぎなみ」および当館ホームページでお知らせします。
- ・応募者多数の場合は抽選となりますので、ご了承ください。

### 利用案内

- ·開館時間:午前9時~午後5時
- ·観覧料:100円 中学生以下は無料 障害者手帳等を提示する方及び その付き添いの方は無料 20名以上の団体:1名80円
- ·休館日:毎週月曜日·毎月第3木曜日 (祝日と重なった場合は開館、翌平日休館) 12月28日から1月4日まで
- ·交通案内:京王井の頭線「永福町」駅北口 から徒歩15分又は「高円寺」行きバスで 「都立和田堀公園」下車徒歩5分 JR中央線「高円寺 I駅南口又は東京メトロ 丸ノ内線「新高円寺」駅から「永福町」行き バスで「都立和田堀公園」下車徒歩5分



### 行事・イベントカレンダー

「月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | <mark>日 |</mark> 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | <mark>日 |</mark> 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | <mark>日</mark> 1 2 3 4 5 6 7 1 2 3 4 5 1 2 8 9 10 11 12 13 14 6 7 8 9 10 11 12 3 4 5 6 7 8 9 15 16 17 18 19 20 21 13 14 15 16 17 18 19 10 11 12 13 14 15 16 22 23 24 25 26 27 28 20 21 22 23 24 25 26 17 18 19 20 21 22 23 27 28 29 30 31 24 25 26 27 28 29 30 29 30 端午の節供(4/19-5/15) 端午の節供(4/19-5/15) 七夕(6/29-7/7)

( 休館日)

							□ よろいかぶとを着てみよう(5/5)								【□ 七夕馬を作ろう(6/30)							
	7月									8月			9月									
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日		
1	2	3	4	5	6	7				1	2	3	4							1		
8	9	10	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8		
15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15		
22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22		
29	30	31					26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	29		
														30								
-	□ 七夕(6/29-7/7) □ 勾玉を作ろう(7/27·28)						= 7	柿渋ス	タンフ	でうち	わ作り	J (8/1 <sup>-</sup>	7-18)		十五	夜(9/	14-23	)				

	0/	(0) -0	-,-,																					
□ 勾玉を作ろう(7/27・28)																								
10月								11月								12月								
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日				
	1	2	3	4	5	6					1	2	3							1				
7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10	2	3	4	5	6	7	8				
14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17	9	10	11	12	13	14	15				
21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24	16	17	18	19	20	21	22				
28	29	30	31				25	26	27	28	29	30		23	24	25	26	27	28	29				
														30	31									
-	+三	<b>夜</b> (10	/12-2	0)			■ 昔の農家の暮らし体験(11/3)								<b>ヨウカゾ</b> (12/1-8)									
	荒神	さまの	か発	きち(1	.0/26-	31)	□ 荒神さまのお帰り(11/23-30)								■ すす払い(12/12)									
													<b>もちつき</b> (12/22)											

2025年 1月								2月			3月												
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日			
		1	2	3	4	5						1	2						1	2			
6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9	3	4	5	6	7	8	9			
13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16	10	11	12	13	14	15	16			
20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23	17	18	19	20	21	22	23			
27	28	29	30	31			24	25	26	27	28			24	25	26	27	28	29	30			
														31									
大宮前の獅子舞・大黒舞(1/5)							■ 初午(2/1-9)								■ 桃の節供(2/21-3/20)								
□ まゆだんごを作ろう(1/12)							<u> </u>	□ 節分(2/2)															

| 桃の節供(2/21-3/20)

**Suginami Historical Museum** 

〒168-0061 杉並区大宮1-20-8 TEL 03-3317-0841

■ 小正月(1/12-19)









記念写真を撮るイベントも行います。 また、五月五日には鎧兜を着て 大きな幟などを飾ります。 凛々しい鍾馗さまが染め抜かれた 子どもの健やかな成長を願う五月人形や

### 五夜

旧暦の秋は新暦の七月と八月と九月で、それぞれ初秋、 あたります。古民家に団子やススキ、野菜をお供えします。 仲秋、晩秋と呼びました。十五夜は仲秋の満月に あたります。二〇二四年は九月十七日が十五夜です。 新暦 (現在のカレンダー)では九月の中旬から下旬頃に 十五夜は、旧暦の八月十五日の夜で、



### 12/18-12/8日

軒に掲げて魔除けにします。 この鬼に対抗するために、目の多い竹籠を 日とされました。杉並では、「ヨウカゾ」と呼び 十二月八日と二月八日は事八日と呼ばれ 一つ目の鬼がやってくるといわれています。



12 / 12 未

関東では魔物が現れて病気などの悪いものをもたらす

ボランティアの方々と職員とで

古民家にたまった一年分のほこりを払い落します。

家の中を清める正月準備の行事です。

すす払いは、年神さまをお迎えするために



午後2時一午後2時30分

鐘質新年

**/12** 日 1 1 9 日

### 宮前の 別子無好と大 八黒舞

願いを込めて、皆様の頭をかんでくださいます。 演じられています。舞の後には、お獅子が、疫病退散の 新年を祝う縁起の良い舞で、古民家のデエ(座敷)で



五穀豊穣を祈って



**2**/2

午後2時—午後2時3分

2/1±1

節分

節分についてのお話や 立春の前日が節分です。

(博物館には、毎年大きな鬼がやってきます。 皆さんで追い払ってください。) 紙芝居の後に、古民家で豆まきを行います。

初午行事を紹介します。 区内の初午行事を再現し、 古民家隣の稲荷社で



七夕馬を作るイベントを行います。(申込制) 書いてつるしてもらい、笹竹の下には 七夕馬を飾ります。また、六月三十日には 古民家に笹竹を設置し、来館者に短冊を



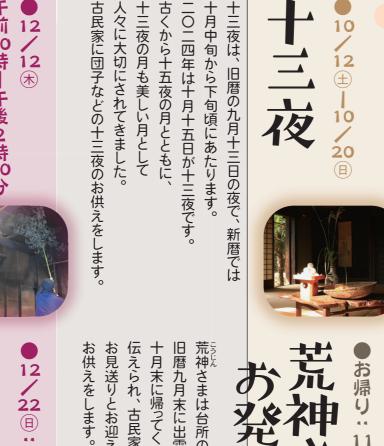
10 /12 ± | 10 /20

十三夜

伝えられ、古民家のカマドに 旧暦九月末に出雲へ旅立ち お見送りとお迎えの 十月末に帰ってくると 荒神さまは台所の神様です

十三夜の月も美しい月として 古くから十五夜の月とともに、

人々に大切にされてきました。



十月中旬から下旬頃にあたります。



## もちつき

古民家に供える鏡餅を 皆で食べる重要なものでした。 お祭りの「ハレの日」に神仏に供え、 作るための餅つきを行います。 鏡餅やお雑煮など、お餅はお正月に欠かせません。 また、お餅は三月の桃の節供のひし餅など、







# 桃の節供

人形に穢れをうつして



ロビーや古民家にひな人形を飾ります。 子どもの健やかな成長を願うようになりました。 水に流す風習が形を変え、人形を飾り また、関連イベントとして、

お箏の演奏会を行います。









12



月の初めとする古くからの考えの名残で、

一月十五日も「小正月」として

古民家に飾ります。また、一月十二日には、

まゆだんごを作るイベントを行います。(申込制)



